中高だより

1月号
（第386号）

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
広報課

新年に思う

学校長　藤森陽子

陽の光まとふがごとく元日草　陽子



新年おめでとうございます。昨年の暮から寒波が襲来し、例年にない寒さとなりました。それでも縁側で初日のぬくもりを感じる元旦でした。旧年中、世界を襲った新型コロナウイルスは、働き方から教育のあり方、生活様式までをも変える影響力をもたらしました。そしてそれだけにとどまらず、グローバル社会の中で地球規模での大きな課題を再びよび起こす結果にもなりました。

緊急事態宣言が出された頃から、何度も耳にし、また私自身も口にしたのは、『不要不急』の外出を控えて、自粛してください」という言葉でした。緊急事態宣言の期間中は、まさに全国民がこの言葉にしたがって誠実に行動し、第一波を乗り切ったと思います。しかし「不要不急」の外出自粛では経済が回らないということで観光支援事業などが奨励されることにもなりました。今、第二波から第三波の感染拡大を受けて、再びこの「不要不急」という言葉が大きくなってきました。

このような中において、この言葉のもつ意味が第一波の頃に比べて随分変化してきているように思います。「不要不急」の外出自粛と経済を成長させていくことを実は、二律背反のような単純な構図ではないということです。それは、「不要不急」のことが生命の維持にのみならず人が生きていく上においても、無駄なこととととらえることのできないことに気づかされました。「不要」と「必要」の区別は、それぞれの価値観によって異なるものであり、その区別を明確にすることはできないのではないかと思います。緊急事態宣言が発出されて、誰もが外出規制を余儀なくされている間にも、日本だけでなく、世界中の多くの音楽関係者が、リモートでその歌声を届けてくれました。本校のコーラス部の生徒のみなさんも歌声で私たちにエールを届けてくれました。そのことが心の支えになっています。学校が一斉に休業に追い込まれたときに、子どもたちの気持ちは複雑であったと思います。その証拠に学校が再開したときは、手をとりあって喜んでいた光景が忘れられません。再び、子どもたちも気づいたはずです。友達との関係、人間同士の信頼関係、安心できる居場所、それらは経済の成長という原理によって評価されるものでもないことを。かくして、「必要」と「不要」の間にあるものの大切さに気付かされました。コロナ禍の中での気づきとなりました。このたびの新型コロナウイルスの次に何が待ち受けているか、誰にも予測することは困難であるかもしれませんが、この気づきが再び地球規模での大きな課題解決の出発点になることを願っています。

令和2年度　SSH成果発表会
～中高キャンパスで実施～

2020（令和2）年12月19日（土）にSSH成果発表会が行われました。今年度はコロナ感染症拡大のため一般公開は行わず、校内での発表会でした。例年は公江記念講堂で行われる口頭発表はAV1からの放送で、また大学の講義室でおこなわれるポスター発表はMC棟・HC棟・科学館の計16教室での実施となりました。

午前中に中学生の口頭発表、11時から13時までポスターセッション、13時からは高校生の口頭発表や、卒業生のリレー講演・パネルディスカッションが行われました。昨年度からCGコースもポスター発表で参加していますが、今年度は口頭発表も併せて計11本の発表がありました。どのコースの発表でも、他班の生徒や運営指導委員の先生方、また校内の教員からいろいろな質問を受け、精一杯自分たちの言葉でそれに答えようとする姿から、大きな成長が感じられました。また卒業生の講演やパネルディスカッションでは進路の悩みや高校生活の過ごし方など、先輩から直接話を聞きアドバイスをいただいて、とても参考になったようです。保護者の方や他校の先生方に見ていただけなかったのは大変残念でしたが、これまでの活動の集大成として、とても有意義な1日となりました。





全国高校生SRサミットFOCUS　全国大会に参加！

第3回全国SR高校生サミットFOCUSが立命館宇治高等学校を中心に、11月14日・15日、オンラインで実施されました。国内52校と台湾、フィリピンなどの海外校が参加。

本校からはボランティア部に所属する、高校3年の吉川枝里さん、宮崎純菜さんがプロジェクト発表で大会に参加しました。

吉川　枝里（高3）

毎年「あしなが学生募金」に参加してきましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で街頭募金を中止することになってしまい、およそ40億円の寄付金が不足することになりました。そこで、今回のプロジェクトを「あしなが育英会2億円寄贈計画」とし、不足する寄付金を少しでも集めることを目標に、みんなで意見を出し合いました。

途中で挫折しそうになりましたが、他の学校のメンバーの協力や社会人の方のアドバイスで、本番の発表を終えることができました。このSRサミットに参加したことで、幅広い考え方を身につけることができました。

ロボットセミナー発表会で入賞！

尼崎商工会議所で12月25日（金）に行われた「高校生ロボットセミナー発表会（ロボットアイディア甲子園兵庫県大会）」で、高校2年の木村優日子さんが「兵庫県阪神南県民センター長賞」を、阪井優菜さんが「兵庫県阪神北県民局長賞」を受賞しました。2人は、8月に行われたロボット見学会を経て、独自に調査・研究し、安全で住みよい未来に役立つロボットのアイディアをプレゼンテーションし、評価されました。

宮崎　純菜（高3）

「すずかけ作業所全国展開」というテーマで参加しました。現在、多くの障がいを持つ方が会社で働くことを拒まれているようです。その中でも「すずかけ作業所」は障がいを持つ方でも働ける場所です。私はこのような方々の働く場所を増やしたいと思い、このテーマに決めました。

私のチームは日本人4名、フィリピン人3名の合計7名で構成されており、初めてZoomで顔を合わせたときは、お互い自己紹介するのが精一杯で、どうすればいいのか分かりませんでした。正直、当日の発表はとても不安でしたが、メンバーは深夜まで起きて、私をサポートしてくれ、無事に発表を成功させることができました。今後も「すずかけ作業所」と障がいを持っている方との問題に向き合っていきたいと思います。



柔道部　山下さん　全国大会に出場！

昨年（2020年）12月12日にグリーンアリーナ神戸で行われた「第39回全国高等学校柔道選手権大会 兵庫県予選大会」52kg級において山下葵生さん（高2）が優勝しました。この結果、山下さんは3月19日に東京・日本武道館で開催される「全国高等学校柔道選手権大会」に出場が決まりました。山下さんは「日本一になれるように頑張ります」と力強く全国大会への意気込みを語ってくれました。



校外学習で一年間の研究成果の総仕上げ
～高校２年生～

学年主任　古川　明

12月14日の午後にMSタイムの探究活動で学んできたことについて実地研修の校外学習を実施しました。「食糧」分野はグリコピア、「環境」分野は神戸市資源リサイクルセンター、「エネルギー＋先端技術」分野は産業技術総合研究所、住み続けられる街づくり」分野は武庫川女子大学経営学部、「ライフサイエンス」分野は沢井製薬とそれぞれの分野に関係ある施設で研修しました。新型コロナの関係で、沢井製薬はオンラインでの工場見学となりました。

生徒たちは試験最終日の午後にも関わらず、疲れを見せることなく、各分野の専門家の方からの説明を熱心に聞きいっていました。産業技術総合研究所関西センターでは、電気自動車のバッテリーや遺伝子組み換えのメダカを説明していただきました。透明のメダカを利用すると内臓や骨格が解剖せずに生きたまま観察でき、基礎研究では欠かせないということでした。顕微鏡でそのメダカの心臓が鼓動して血液が循環する様子を見ることができて、生徒たちは驚きの声を上げていました。神戸市資源リサイクルセンターでは、ゴミ問題の現状やゴミのリサイクルなどについて講演を聞いた後、３つのグループに分かれて、クレーンやコンベアを利用してゴミが処理されていく過程を見学しました。特に、機械が選別しきれない物を人の手で仕分けする工程には、多くの生徒が驚き、あらためてゴミを分別して出すことの大切さを学びました。





今回の研修では学びと社会の接点も知る経験ができ、これからの学習への励みとなることでしょう。誰がどんな発明や発見をしてくれるのか、今から楽しみです。

1年間の活動を終えて

先輩方から常任委員を引き継いで、１年が経ちました。この1年は、新型コロナウイルスによって様々な場面で行動が制限され、悔しい思いをすることもありました。しかし、その中で私たちは、新しい方法で例年よりもさらにいい学校を作れるようにと、学校目標の「共鳴」に基づいて活動してきました。武庫川フェスティバルを始めとし、全校生徒のみなさんと先生方のご協力なしでは、私たちの活動は成し遂げられなかったと思います。私たちを支えていただき、ありがとうございました。

今後は私たちの思いを後輩に引き継ぎます。時には壁にぶつかることもあると思いますが、それを常任委員を中心にみなさんで力を合わせて乗り越えてください。そして、武庫川の長い伝統を受け継ぎ、よりすてきな学校を目指してください。応援しています。



☆様々な分野での活躍☆

【書道部】

◇第53回兵庫県総連合会「私学の書展」
（２０２０年　11／19～24　神戸さんちかホール）
・兵庫県知事賞　草間　実佳（高２）

◇第29回 太源書道会展
（２０２０年　12／25～28　大阪市立美術館）
・大阪府知事賞　渡邊　志帆（高３）
・大阪市市長賞　草間　実佳（高２）
・大阪府教育長賞　小川　桃花（中３）
・毎日新聞社賞　片岡　想愛（高３）

◇第29回 国際高校生選抜書展
（２０２１年　２／17～21　大阪市立美術館）
・団体　近畿準優勝
・秀作賞　片岡　想愛（高３）渡邊　志帆（高３）
　竹内　真悠（高１）

【ボランティア部】

◇第３回　全国SR高校生サミットFOCUS２０２０
（２０２０年　11／14・15　立命館宇治中高　主催）
宮崎純菜さん（高３）が「すずかけ　ワークショップ」吉川枝里さん（高３）が「あしながが育英会寄贈計画」というテーマで全国大会に参加しました。宮崎さん、吉川さんは他の学校の４～５人とチームを組んで、それぞれがリーダーとなって発表しました。

【バドミントン部】

◇兵庫県高等学校新人バドミントン選手権大会
（２０２０年　11／７・８　姫路市立総合スポーツ会館）
・団体の部　第３位
　大塚　彩夏（高２）　谷口　優菜（高２）
　敷地　彩音（高２）　岸本真梨奈（高２）
　奥村　海那（高１）　山下　莉央（高１）
　前薗　瑠香（高１）　西川　陽菜（高１）
　鈴木　麻維（高１）

【柔道部】

◇第69回兵庫県高等学校新人柔道大会
（２０２０年　11／13　高砂市総合体育館）
・団体　第３位
　佐々木優衣（高２）　山下　葵生（高２）
　佐々木　霞（高２）　音　星衣来（高２）
　名田心々菜（高１）
・個人
　48kg級　第１位　西川　明夢（高２）
　第３位　鹿原　柚佳（高２）
　52kg級　第５位　藤木　彩（高２）
　52kg級　第１位　山下　葵生（高２）
　第５位　佐々木　霞（高２）
　57kg級　第５位　浅田　愛未（高１）
　63kg級　第２位　佐々木優衣（高２）
　第５位　名田心々菜（高１）
　70kg級　第３位　音　星衣来（高２）
※この結果、団体と個人は近畿大会に出場が決まりました

◇第39回全国高等学校柔道選手権大会 兵庫県予選
（２０２０年　12／12　グリーンアリーナ神戸）
52kg級　優　勝　山下　葵生（高２）
63kg級　第３位　佐々木優衣（高２）
　第３位　名田心々菜（高１）
70kg級　第３位　音　星衣来（高２）
※この結果、52kg級で優勝した山下さんは３月に日本武道館で行われる「全国高等学校柔道選手権大会」に出場が決まりました

◇第39回兵庫県中学校新人柔道大会
（２０２０年　12／５・６　高砂市総合体育館）
・団体　第３位
　細尾　瞳　松井　芽央　大下　眞子（以上中２）
・個人
　57kg級　第２位　松井　芽央（中２）

【放送部】

◇兵庫県立こどもの館 朗読コンクール
（２０２０年　11／29　NHK神戸放送局）
・NHK神戸放送局賞（第２位）武村　紗希（中３）

【個　人】

◇第48回読書感想文コンクール
（２０２０年　11／14　兵庫県私立学校図書館協議会）
・特　選　髙田　花実（高２）
・入　選　中谷のの子（高２）森田　汐音（高２）
　牧野　夏花（中２）谷川　心咲（中２）
・佳　作　宮地　ひな（中３）

◇第11回ひょうご新聞感想文コンクール
（２０２０年　12／６　神戸新聞社）
・高校生の部
　神戸新聞社賞（第１位）鈴鹿　寧々（高３）

◇令和２年度「税に関する書道」
（２０２０年　11／12　西宮・宝塚租税教育推進協議会）
・西宮・宝塚租税教育推進協議会賞
　白井　菜月（中３）髙橋　怜奈（中３）
　糸山　紗弓（中３）
・西宮納税貯蓄組合連合会長賞
　小方　桃菜（中３）松岡　夢葉（中３）
　小川　桃花（中３）加藤　衣莉（中２）
　波多野稀咲（中１）宮田　悠加（中１）

２　月　行　事　予　定

日	曜	行事予定
1	月	○高３特別授業（50分×４時間）　高校入試願書受付（～２／３）
2	火	ブラウンライスウイーク
3	水	
4	木	○中学全校読書会（7限 LHR）
5	金	
6	土	休業日　○新体操交流発表会（13:30）
7	日	登校日（授業40×4+ 入試準備）○高２以下Ａ週月曜・高３特別授業　○高３内部推薦合格者通知書交付
8	月	振替休日（2/7分 登校禁止）
9	火	自宅学習（登校禁止）
10	水	○高校入試（生徒自宅学習）
11	木	建国記念日
12	金	○CGSE 発表会リハーサル　○高３特別授業（50×4）　○高校入試合格発表（郵送）
13	土	○高２以下 MS タイム　○ SSH 公開講演会（13:00）　○高３特別授業（50×4）　○大学入学共通テスト（特別追試験）
14	日	○漢字検定　○大学入学共通テスト（特別追試験）
15	月	○高３入学前教育（大学）
16	火	（中高 50×3）
17	水	（中高 50×3）
18	木	（大学）
19	金	○追認考査（13:30 AV2）　○高３特別授業（50×4）　○育友会評議員会
20	土	休業日　○ CGSE 発表会（14:00 公江記念講堂）　○高校専願者入学手続（9:30）
21	日	○第３回英検二次試験（校外）
22	月	○高３特別授業（50×4）
23	火	天皇誕生日
24	水	○高３特別授業（50×4）　○高校入試追試験
25	木	創立記念日
26	金	○高３卒業記念講演（10:00）
27	土	○高２以下 MS タイム　○高３大清掃
28	日	